地域金融機関の人材マッチング機能発揮への期待

金融庁
Financial Services Agency

令和４年４月

金融庁　総括審議官　伊藤 豊

- 人材マッチングの成功は、
  全ての関係者がWIN-WIN

  - 外部人材を活用する地域企業
  - 新たな活躍の場を求める人材
  - 人材を送り出す企業
  - 仲介役としての地域金融機関

<u>でもそれぞれに課題が…</u>

- 地域企業の課題
  - 会社として何をしたいか
  - 会社としてどのような人材が不足しているか
  - 外部人材に何を期待するか
  - 外部人材を生かす体制が出来ているか

- 人材自身の課題
  - 自らのキャリアの棚卸し・言語化
  - 大企業モードから中小企業モードへの意識転換
  - 地域企業で働く意欲・コミュニケーション力UP

- 大企業・社会の課題
  - セカンドキャリアに対する社会的認識
  - 兼業・副業・出向など多様な働き方への許容度
  - 企業側でのセカンドキャリア支援

- 地域金融機関の役割
  - 企業と人をつなぐ、人材マッチングの仲介役
  - 地域金融機関としての強み
    - ✓ 経営者へのアプローチ
    - ✓ マッチング後の伴走支援

- 中核となる人材部署の高度化と全体底上げ
  - 人材ビジネスに関する人材・ノウハウの確保
  - 法人営業のレベルアップ
  - 社内の評価体制・役員のエンゲージメント
  - レピュテーションリスク VS. 本業との相乗効果
  - 両手型　⇔　片手型

● 地域企業経営人材マッチング促進事業

REVICareer
レビキャリ

- 地域金融機関が利用できる人材データベース構築
- あらゆる業種の大企業に、金融庁がアプロ―チ
- 地域金融機関が持つ求人情報のデータベースも整備
- 兼業・副業・出向にも対応

ご清聴ありがとうございました。